

## 調査概要

- ◆ 都民のがん検診に対する意識、職域でのがん検診の実施状況等を広範に把握し、受診率向上のための施策立案に繋げることを目的に平成20年度より実施
- ◆ 平成20年度以降は、平成25年度、平成30年度に調査を実施し、経年変化を含めた都の状況を把握・分析し、がん計画を踏まえた職域支援施策等の事業展開に活用

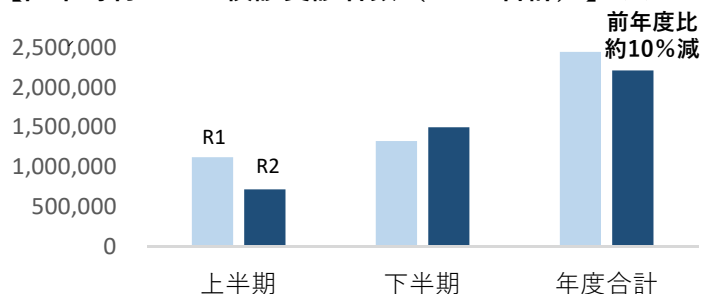
## 本調査開始の経緯

- ◆ 平成19年度に国のがん対策基本法の施行及びがん対策推進基本計画により、都道府県の役割として、がん検診受診率を正確に把握し、職域に対してもがんの早期発見の重要性を周知する必要があることが国から示された。これを背景に都は、「東京都がん対策推進計画」（平成20年3月）において、職場や人間ドック等を含めた都民のがん検診の受診状況や受診機会、検診への意識、職域でのがん検診実施状況等の把握を進めることとした。
- ◆ 計画策定当時、都はこれら職域を含めた都内の実態把握体制がなかった。そこで、都の検診の実態を把握し、実際の施策立案につなげることで都民・職域両面からの受診率向上を図ることを目的に、本調査を平成20年度より開始した。

## これまでの調査の活用事例

- ◆ 【職域】東京都職域連携がん対策支援事業
  - 調査により把握した企業規模・業種別の傾向を足掛かりに好事例を収集し、ハンドブックでの事例紹介により職域全体に還元
- ◆ 【都民】がん予防・検診受診率向上事業
  - 調査により把握した職域を含めた都民の受診機会や受診状況を基に重点啓発対象を設定し、効果的な啓発展開を展開

【区市町村のがん検診受診者数（5がん合計）】 ※1



【都内のがん検診対象者数（実施主体別）】 ※2

	胃	大腸	肺	乳	子宮頸
区市町村対象者	3,008,110	4,462,806	4,438,726	2,550,293	3,465,256
職域対象者	1,307,507	2,202,443	2,468,477	886,525	1,194,158

※1：東京都「令和2年度新型コロナウイルス感染症拡大に伴う区市町村が実施するがん検診の受診状況等に関する調査結果」

※2：令和2年度健康増進法に基づくがん検診の対象人口率等調査より算出

コロナ禍における都内の検診の実態把握を行うため、令和4年度に「がん予防・検診等実態調査」を実施する。

## 活用

- 職域のがん検診実施状況、実施上の課題等を把握
  - 効果的な職域支援
- 都民のがん検診への意識等を把握
  - 効果的な受診率向上施策の立案
- 都民の最新のがん検診受診状況を把握
  - 受診控えの影響の分析、これまでの取組の評価・効果検証の実施

## 調査1 【都民調査】

調査対象 満20歳以上の女性及び満40歳以上の男性 15,000人  
\* 令和3年度末現在、都全域（島しょ部を除く）に住む者（住基台帳に基づく層化二段無作為抽出）

- 調査項目 (案)
- ① 回答者の属性
  - ② がん検診の受診状況・未受診理由
  - ③ 健康状態・健康意識
  - ④ がん対策の認知度
  - ⑤ 肝炎ウイルス検診の受診状況 他

方法 郵送配布・郵送またはインターネットによる回収（選択制）

## 調査2 【職域調査】

事業所3,300か所・健康保険組合100か所  
\* 令和3年度末現在、都全域（島しょ部を除く）に所在地がある事業所等

- ① 回答者の属性
- ② がん検診の実施状況・実施上の課題
- ③ がん検診への取組状況  
(受診率向上、普及啓発等)
- ④ 従業員の健康保持・増進に関する取組状況 他